

岡山大学教育学部社会科教育学ゼミ主催

市民と学生が語り合う場、それが

第37回ティーチン岡山

テーマ

「ハンセン病問題を私たちはどのように語り継ぐか」

中学生・高校生から大人までどなたでも参加できます。



【ワークショップの内容】
今回は、ハンセン病問題について皆様とともに考えたいと思います。ハンセン病問題とは、間違った感染症対策によって患者や元患者、その家族の方々が差別をされ、人権が侵害された問題です。ぜひご参加ください。

日程 2024年12月22日(日)
時間 午前9時30分～11時30分
場所 岡山国際交流センター(7階多目的ホール)
司会 岡山大学教育学部3年生

「ティーチン」とは？
*時事問題などについて学内で学生や教授が集まって徹底的に討論する集會のこと。

岡山大学の桑原研究室では、大学生や高校生が、地域の人たちとともに社会の様々な問題について議論し、理解を深めたり、解決について見通しを持ったりするワークショップ形式のイベントを、ティーチンとして開催しています。中学生以上であればどなたでも参加できます。

申し込み
・
問い合わせ

申し込みは、下記のURL、または右のQRコードからお願いします。
<https://forms.gle/CmEeZdZKfg5mFynS6>
問合せ先:岡山大学教育学部桑原敏典研究室
TEL: 086-251-7736
メールアドレス: kuwabera@okayama-u.ac.jp



086-251-7736

086-251-8463

086-251-8745 — 086-251-8746 —
086-251-8748
